

1



教養は、生き抜くための「最強の武器」になる。池上彰が、「教養」とは何か、学ぶとどんないいことがあるのかを説明。

『池上彰の教養のススメ』

池上彰（著） 日経BP社

2



いま最も注目される起業家・前田裕二による渾身のメモ術！誰にでもできるけど、誰もまだその魔力に気付いてない「本当のメモの世界」へ、ようこそ。

『メモの魔力』

前田裕二（著） 幻冬舎

3



ファクトフルネスとは一データや事実にもとづき、世界を読み解く習慣。10の思い込みから解放されれば、癒され、世界を正しく見るスキルが身につく。

『FACTFULNESS：10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣』 ハンス・ロスリング他（著） 日経BP社

4



大成功ベンチャーの創業者にして天才プログラマの著者が語る、これからの時代を見通す考え方と、創造のセンス。

『ハッカーと画家：コンピュータ時代の創造者たち』

Paul Graham（著） オーム社

5



「**人**生における読書の効能」について、現実社会と教育をリンクさせた大人気の授業やベストセラーで知られる藤原和博氏がひも解く。

『本を読む人だけが手にするもの』

藤原和博（著） 筑摩書房

6



「**最**最後まで読まなくていい」「アウトプットを優先し不要な本は読まない」など、読書が苦手な人でも仕事や勉強を効率よく進めるためのヒントが満載。合理的な読書術を伝授。

『理科系の読書術：インプットからアウトプットまでの28のヒント』 鎌田浩毅（著） 中央公論新社

7



知識を増やすためではなく、人生を深いところで導き、励ます言葉と出会うためにする読書。その方法を、あなたと一緒に考える。

『本を読めなくなった人のための読書論』

若松英輔（著） 亜紀書房

8



靖国問題、日韓関係、捕鯨、女性差別などの論点で、日本を貶めてきた欧米リベラル系メディアのひどい「物言い」「フェイクニュース」を紹介する。

『日本を貶めるフェイクニュースを論破する!』

JAPAN Forward編集部（著） PHP研究所

9



わが国固有の伝統精神、武士道。1899年新渡戸稲造が英文で『武士道』を発表し、世界的な大反響を巻き起こした。本書はその現代語訳版。

『武士道（いつか読んでみたかった日本の名著シリーズ：2）』

新渡戸稲造（著） 致知出版社

10



「**成**功と幸福とは違う」と悟った千九郎は「よりよく生きるための指針」を追究し、人類の歴史の中に見出した不変の真理を書き遺した。新たな倫理観を確立した偉人の箴言集！

『「三方よし」の人間学：廣池千九郎の教え105選』

廣池千九郎（著） PHP研究所

11



なぜ、東西の地で同時並行的に、思想の変革が起きたのか？
原典をふまえ、人類史の謎と意義を解明する。

『人類史の精神革命：ソクラテス、孔子、ブッダ、イエスの生涯と思想』 伊東俊太郎（著） 中央公論新社

12



「**天**は人の上に人を造らず人の下に人を造らずと言えり」。
福澤諭吉が、生来平等な人間に差異をもたらす学問の意義を、平易な文章で説いた17の小篇。

『学問のすすめ：現代語訳』 福澤諭吉（著） 筑摩書房

13



実は古典には、面白くて人生の役に立つものが、山のようにあるんです!!
あなたも、偉大すぎる哲学者たちに「人生攻略」のコツを聞いてみませんか？

『真の敵は自分自身!?：悩みに効く西洋哲学入門』 阪本弘輝（著） 大和出版

14



ミードによれば、精神も自我も社会的現象である。
人間を人間たらしめている条件とは何か、人間社会の成立と発展の条件とは何かを巡るミードの思索は、ほかに類をみない。

『精神・自我・社会（デュイ=ミード著作集：6）』 G.H.ミード（著） 人間の科学社

15



本書はフッサールが最晩年ナチスの非合理主義の嵐が吹きすさぶ中、密かに書き継いだ現象学的哲学の総決算。

『ヨーロッパ諸学の危機と超越論的現象学』 エドムント・フッサール（著） 中央公論社

16



論理的思考法は目的に応じて使い分ける技術が必要。論理学・レトリック・科学・哲学の推論型と四つの価値に基づく思考法を通して、不確実な世界で主体的に考える力を養う。

『論理的思考とは何か』 渡邊雅子（著） 岩波書店

17



誰もがみな本能的に失敗を遠ざける。だからこそ、失敗から積極的に学ぼうとくわづかな人と組織だけが「究極のパフォーマンス」を發揮できる。

『失敗の科学：失敗から学習する組織、学習できない組織』 マシュー・サイド（著） ディスカヴァー・トゥエンティワン

18



マイナスの感情もあなたそのもので、あなた自身を作り出している。
特にカナシミは意外な時にあなたの役に立つ。
さあ、あなたの感情たちと、ご対面の時間を。

『あなたの感情たちのトリセツ』 小さなチャーミ（文） / 講談社（編） 講談社

19



アドラー心理学は、現代の日本にこそ必要な思想。
対人関係に悩み、人生に悩むすべての人に贈る、「まったくあたらしい古典」

『嫌われる勇気』 岸見一郎、古賀史健（著） ダイアモンド社

20



怖れではなく愛を選びつづける事で人との関わりの性質や本質を変えられる。
30余年の時を超え、人々に読み継がれてきたジャンポールスキー博士の癒しのメッセージを、あなたへ。

『愛とは、怖れを手ばなすこと：今をよりよく生きるために』 ジェラルド・G.ジャンポールスキー（著） サンマーク出版

21



人を助ける為なら、ウソをついてもいいの？どうするのが正しい事なのか、わからない事って、よくある。自分の人生を自分で決める事のすばらしさが学べる本。

『なぜウソをついちゃいけないの? : ゴットフリートおじさんの倫理教室』 ライナー・エアランガー (著) KKベストセラーズ

22



新自由主義の「自己責任」論は、人々を分断し、孤立させる。誰かに責任を押し付けるのではなく、別の誰かに頼ったり、引き継いだりすることで、責任が全うされる社会へ。

『生きることは頼ること : 「自己責任」から「弱い責任」へ』 戸谷洋志 (著) 講談社

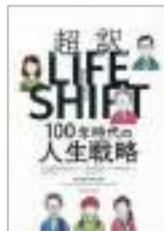
23



「**人**を動かす三原則」「人に好かれる六原則」「人を説得する十二原則」など、身につけるべき人間関係の原則を具体的に明示する。

『人を動かす』 D.カーネギー (著) 新潮社

24



「**ライフ**シフトってそういうことだったのか！」この一冊ですべてがわかる。一大ブームを巻き起こした人生100年時代の生き方バイブル！

『超訳life shift : 100年時代の人生戦略』 リンダ・グラットン、アンドリュー・スコット (著) 東洋経済新報社

25



「**品**性を第一資本とし、金を第二資本とす」道徳経済一体思想を説いた偉人の箴言集。「出藍の経営」「値切らずに安く仕入れる方法」など、現代経営者の拠り所となる一冊。

『「三方よし」の経営学 : 廣池千九郎の教え99選』 廣池千九郎 (著) PHP研究所

26



後悔のない人生の為に、20代の今、何をすることが出来るのか。ベストセラー『ユダヤ人大富豪の教え』の著者が、20代のあなたに送る、17のメッセージ。

『20代にしておきたい17のこと』 本田健 (著) 大和書房

27



お金の力を正しく知って、思い通りの人生を手に入れよう。変化の時代のサバイバルツールとして世界中で読まれ続けるベストロングセラー。

『金持ち父さん貧乏父さん : アメリカの金持ちが教えてくれるお金の哲学』 ロバート・キヨサキ (著) 筑摩書房

28



変化が激しく、今後の予測が困難な(VUCA)の時代を生き抜く上で欠かせない力、それが「非認知能力」。その非認知能力の身につけ方、伸ばし方をビジュアルで解説！

『非認知能力 (サクッとわかるビジネス教養)』 中山芳一 (監修) 新星出版社

29



教養とは答えの無い問いを問いつける力。21世紀の新たな教養とは何か。

『教養を磨く : 宇宙論、歴史観から、話術、人間力まで』 田坂広志 (著) 光文社

30



得意と不得意があるのは当たり前！著書累計1000万部突破の精神科医が優しく教える幸せに生きるコツ♪

『「できること」を楽しむ人「できないこと」で苦しむ人』 和秀樹 (著) 自由国民社

31



置かれたところこそが、今のあなたの居場所。時間の使い方は、そのまま命の使い方。自らが咲く努力を忘れてはなりません。心迷う人へ向けた、国民的ベストセラー。

『置かれた場所で咲きなさい』

渡辺和子（著） 幻冬舎

32



ブッダの「超合理的で、超シンプル」な教えを日常生活に活かすには？注目の“独立派”出家僧が原始仏教からひもとく“役に立つ仏教”。

『反応しない練習』：あらゆる悩みが消えていくブッダの超・合理的な「考え方」』 草薙龍瞬（著） KADOKAWA

33



一筋縄ではいかない、死刑囚たちと本音でぶつかりあい執行の寸前までその魂の救済に向かおうとする教誨師の姿一。力作ノンフィクション。

『教誨師』

堀川恵子（著） 講談社

34



世界標準の、リベラルアーツを手にも世界と闘え！人類史を「文字」に着目したオリジナルな区分でとらえなおし、世界史の流れが一気につかめる驚異の「世界史」講義。

『大人のための「世界史」ゼミ』

鈴木重（著） 山川出版社

35



あの日、日本で起きた事。起きなかった事一。8月15日を巡る24時間を綿密な取材と証言を基に再現する、史上最も長い1日を活写したノンフィクション。

『日本のいちばん長い日 決定版』

半藤一利（著） 文藝春秋

36



明治30年、福沢は速記者を前にして、60年の生涯を口実し、自伝を書き上げた。近代日本の激動期を背景に、常に野にあって独立不羈を貫いた精神の歩みが語られる。

『福翁自伝』

福沢諭吉（著） 岩波書店

37



南部せんべいの巖手屋創業者シキさんの実話。兄妹の死、親戚からのいじめ、貧しさと寒さに堪え、子育てしながら戦争を乗り越え生き抜いた。懐の広さ、行動力が半端ない！

『むすんでひらいて：おばあちゃんの南部せんべい物語』 小松シキ（著） 巖手屋

38



ホセ・ムヒカ前ウルグアイ大統領が、2012年のリオ会議での感動的スピーチを中心に「世界一貧しい大統領」として、日本でもブームとなる。本書は冒頭にそのスピーチ全文を掲載。

『世界でもっとも貧しい大統領ホセ・ムヒカの言葉』 佐藤美由紀（著） 双葉社

39



平気で列に割り込む、自慢話ばかりする一。中国人がものを判断し、反応する時の「クセ、反応の相場」は中国社会のどのような仕組みから生まれてきたのかを明らかに。

『スッキリ中国論：スジの日本、量の中国』

田中彦彦（著） 日経BP社

40



自由と平等をモラルという側面から見直してみる。我々が属する家庭、学校、社会、国家、国際社会といった人間の集団の課題について道徳的な解決策を考える。

『国家と道徳：令和新時代の日本へ』

廣池幹堂（著） 文藝春秋

41



私たちの暮らす社会の経済構造を把握し、そこから生まれる問題を解決するために一。理論、歴史、統計の重要性と限界に向き合う。

『経済社会の学び方：健全な懐疑の目を養う』
猪木武徳（著） 中央公論新社

42



二極化が進み、混迷を深める世界。今、問われる！アメリカの選択と日本の役割。

『アメリカの今を知れば、日本と世界が見える：混迷が告げる時代大転換の予兆』 中林美恵子（著） 東京書籍

43



平和を望む全ての人にできること、それは、“人を殺すのはいやだ”と表明する事。国の常識より人の常識。

『9条はどこに行った：平和について、じっくり考えてみませんか』
東道利廣（著） 風詠社

44



社会・経済現象のしくみを歴史で紐解く、新しい入門書！
社会・経済に対する、私たちの素朴な疑問を歴史をベースに答えてくれる！

『経済史で学ぶ社会・経済のしくみ：これから人文・社会科学を学ぶ人へ』 中林真幸（著） 日本評論社

45



「いつ、だれが、どこで、なにを、どのように、なぜ、国際協力をやるのか？」
国際協力の世界で様々な経験を積んだ著者が、会話形式でアドバイス。

『「国際協力」をやってみませんか？：仕事として、ボランティアで、普段の生活でも』 山本敏晴（著） 小学館

46



人類史上初！人口減時代迫る。
忍び寄る停滞とデフレ、不安定な年金制度、移民なき時代の到来…。
危機にあらがう各国の戦略とは？

『人口と世界』
日本経済新聞社（編） 日経BP日本経済新聞出版

47



京都のメッキ工場から、45歳でホテル開業。
遅咲き経営者はなぜ成功できたのか？
旋破りの人生指南書。

『儲けと品性』
清水幸雄（著） 扶桑社

48



実業界の父が、生涯を通じて貫いた経営哲学とは…。
明治期に資本主義の本質を見抜き、470社の会社を設立した彼の言葉は、指針の失われた現代にこそ響く。

『論語と算盤：現代語訳』
渋沢栄一（著） 筑摩書房

49



「SDGsをビジネスにどう活かすことができるのか」という視点に軸をおいて構成。
広くSDGsについて一冊で理解したいという人にお勧め。

『SDGs入門』
村上芽、渡辺珠子（著） 日本経済新聞出版

50



分野を超えて生きる、究極の思考法。価値観の刷新と新しい行動が求められる中で、「本当に価値あるもの」を生み出したい人の必携書。

『イシューからはじめよ：知的生産の「シンプル本質」』
安宅和人（著） 英治出版

51



エッセンシャル思考は、本当に重要な事を見極め、実行する為の方法論。目指す生き方は、「より少なく、しかしより良く」。99%の無駄を捨て1%に集中する方法！

『エッセンシャル思考：最少の時間で成果を最大にする』
グレッグ・マキューン（著） かんき出版

52



全世界でベストセラー！全米一のビジネススクール気鋭の教授が教える「成功する働き方」。「人にどう与えるか」が全てを左右する。

『Give&take：「与える人」こそ成功する時代』
アダム・グラント（著） 三笠書房

53



「頭のいい人」が何をどう考えているかを明確にし、誰でも思考の質を高め、「頭のいい人」になれる方法を伝授。

『頭のいい人が話す前に考えていること』
安達裕哉（著） ダイヤモンド社

54



7カ国に住み、60カ国以上の人達と共に働いてきた著者が、人付き合いのコツ、英語の学び方を伝える。

『世界で働く人になる！：人づきあいと英語のスキルを劇的に上げる41の方法』 田島麻衣子（著） アルク

55



どうやったらお金を増やせるのかに悩む人々へ送る簡単にできる節約、資産を増やす方法、投資まで…。お金を増やす、人生を豊かにするためのヒントが満載。

『ジェイソン流お金の増やし方：コレだけやれば貯まる!』
厚切りジェイソン（著） ひあ

56



豊かな経済生活を営み、人間的に魅力ある社会の安定的維持を可能にする社会的共通資本。その考え方を経済学史の中に位置づけ農業、都市など具体的テーマに即して明示。

『社会的共通資本』
宇沢弘文（著） 岩波書店

57



間違っているのは、「言い方」ではなく「心の読み方」。「伝えること」「わかり合うこと」を真面目に考え、実践したい人のための一冊。

『何回説明しても伝わらない』はなぜ起こるのか？
：認知科学が教えるコミュニケーションの本質と解決策』今井むつみ（著） 日経BP

58



コミュニケーションの基本である会話がうまくいくようになる“ちょっとした”でも多くの人が気づいていないエッセンス。人と話すことがラクになり人生がより良い方向に動き出す！

『人は話し方が9割<2>：1分でもっと人を動かし、100%好かれる話し方のコツ』 永松茂久（著） すばる舎

59



今私たちに必要なのは、様々な違和感を起点にしながらかしその違和感に開き直ってしまうことなく、現実を直視して問い続けること。そのためのレッスン。

『多様性どう向き合うか：違和感から考える』
岩淵功一（著） 岩波書店

60



働く理由を考え続け、20万人の生き方を変えた著者が語る仕事が楽しくなる考え方。一生の仕事がみつかる25のヒント。

『キミが働く理由』
福島正伸（著） 中経出版

61



ディズニーアニメを題材に昔話にはどんな意味が隠されているかを読み解く。いつの間にか思いこまされている「らしさ」の呪縛から自由になり真の男女共同参画を目指す。

『お姫様とジェンダー : アニメで学ぶ男と女のジェンダー学入門』 若桑みどり(著) 筑摩書房

62



この世には「反省以前の子ども」が沢山いる。認知力が弱く「ケーキを等分に切る」ことすらできない。「境界知能」の人々を、社会生活に導くメソッドを公開。

『ケーキの切れない非行少年たち』 宮口幸治(著) 新潮社

63



ボランティアに興味がない人も対象に「利他」について考え、従来のボランティア学の射程を広げる。実践の為のノウハウ、悩み解消法や自己評価法も伝授。

『「利他」から考えるボランティア学入門』 西尾雄志、齊藤ゆか、高見大介(編著) ミネルヴァ書房

64



「もっと頑張れ!」とか、「若いうちは勉強しなきゃダメだ!」といった精神論では、問題は解決しない。大学生が勉強する「システム」を作る。現実的な解決策を紹介。

『なぜ日本の大学生は、世界でいちばん勉強しないのか?』 辻太一朗(著) 東洋経済新報社

65



語学力は天性の才能ではない。「日本語&英語」は、学べば学ぶほど脳を鍛える効果抜群の筋トレ! 大人こそ身につけたい「言葉」の勉強法。

『脳がワクワクする「語学」勉強法』 茂木健一郎(著) PHP研究所

66



「ジャポニカ学習帳」の表紙を飾る多彩な昆虫や植物を撮影してきたカメラマン山口進。撮影の旅先での知られざるエピソードと現地の個性的食文化を紹介するショートエッセイ。

『昆虫カメラマン、秘境食を味わう : 人は何を食べてきたか?』 山口進(著) 集英社インターナショナル

67



戦略とは何か。勝ち抜き生き残るために、いかなる戦略をとるべきなのか。思想家達の叡智が結集した戦略論の中から、現代人必読の12冊を厳選。

『戦略論の名著 : 孫子、マキアヴェリから現代まで』 野中郁次郎(著) 中央公論新社

68



素数ってなに? 数のひみつをモンスタースが教えてくれる! 色々なモンスタースと遭遇して、素数の面白さを発見する旅に出かけよう。

『素数モンスタース : 100までの数とそのキャラクターたち』 R.E.シュワルツ(著) 数学書房

69



生きているとはどういうことか。謎を解くカギは、ジグソーパズルにある!? 分子生物学が辿りついた地平を平易に明かし目に映る景色をガラリと変える。

『生物と無生物のあいだ』 福岡伸一(著) 講談社

70



気候変動、パンデミック、格差、戦争…。人類史20万年の岐路の今、我々の生き方が問われている。独自の生命誌研究パイオニアが科学の知見を基に「本来の道」を探る。

『人類はどこで間違えたのか : 土とヒトの生命誌』 中村桂子(著) 中央公論新社

71



いらないのに買ってしまっ
ついでスマホを見てしまっ…
文明化された退屈な人生
につけこむ商品やサービス
から自由になる方法。脳
に組み込まれた「欠乏ルー
プ」のメカニズムと対策を
示す、現代人の必読書。

『満足できない脳 : 私たちが「もっと」を求める本当の理由』
マイケル・イスター (著) 東洋経済新報社

72



21世紀、地球上に起
こった主な環境問題をテー
マごとにわかりやすく理解
できる本。
著者独自の視点で、わか
りやすく伝える科学読み物。

『地球環境問題がよくわかる本 改訂版』
浦野紘平、浦野真弥 (著) オーム社

73



60分で読めるけれど、
一生あなたを離さない本。
《アイデアをどうやって手
に入れるか》という質問への
解答がここにある。

『アイデアのつくり方』
ジェームス・W・ヤング (著) 阪急コミュニケーションズ

74



USJはなぜ勝ち続けるの
か? ビジネスを劇的に変
える勝率97%の思考法。
「マーケティング」を重視す
る企業になって、劇的に
変化!

『USJを劇的に変えた、たった1つの考え方 :
成功を引き寄せるマーケティング入門』 森岡毅 (著) KADOKAWA

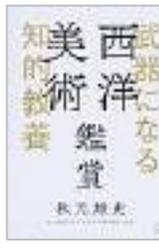
75



1962年の国際空港を
成田に立地するという閣
議決定から、25年に渡る
苦難の対決をまとめる。
工業化・開発至上主義
に由来する戦後日本の悲
劇の本質が浮彫りに。

『「成田」とは何か : 戦後日本の悲劇』
宇沢弘文 (著) 岩波書店

76



厳選名画をヒントに、西
洋美術の「革命」がわかる。
ルネサンス、印象派、抽
象画、ポップ・アートまで。
現代を生きる大人の新しい
必須知識! 「この絵、
いいね」以上が語れる。

『武器になる知的教養西洋美術鑑賞』
秋元雄史 (著) 大和書房

77



シャドーイングの効果を
科学的根拠とともに解説
し、その学習方法を提案。
効率のよい外国語習得の
理論と実践法を科学的
データに基づいて提供。

『外国語を話せるようになるしくみ : シャドーイングが
言語習得を促進するメカニズム』 門田修平 (著) SBクリエイティブ

78



「外国語が身につく」とき、
学習者にはどんな変化が
おきているのだろう。
独自の研究分野として発
展してきた「第二言語習
得研究」の最前線を紹介
する。

『外国語学習に成功する人、しない人 : 第二
言語習得論への招待 新版』 白井恭弘 (著) 岩波書店

79



わかりみが深い。
あの発言、メタい。
ちょっと待った!
例文を頼む! 言語学者
の父が娘達と繰り広げる
“謎な日本語の世界”。

『言語学者も知らない謎な日本語 : 研究者の父、
大学生の娘に若者言葉を学ぶ』 石黒圭、石黒愛 (著) 教育評論社

80



すごく感動したのに「おも
しろかった」しか言葉がで
てこない…! セっかく出会
えた好きな作品や人につ
いて語ることは、あなたの
人生の素晴らしさについ
て語ることなのです!

『「好き」を言語化する技術 : 推しの素晴らしさを語りたいのに
「やばい!」しかでてこない』 三宅香帆 (著) ディスカヴァー・トゥエンティワン

81



生成AIを学習パートナーとして使いながら質の高いレポート・論文を書く方法を伝授。具体的な活用法や注意点を、必要なプロンプトを示しながら作成のステップを解説。

『生成AIを活用したレポート・論文の書き方 : AI for learning』 伊藤貴之(著) 慶應義塾大学出版会

82



英語学習の成功者達はこうして学んだ一。ポキャブラリーの学習法は？ 要注意の学習法って…？ 勉強の仕方に悩むすべての外国語学習者必読の一冊。

『『達人』の英語学習法 : データが語る効果的な外国語学習法とは』 竹内理(著) 草思社

83



芸大生ミハルが「渡芬」したのはフィン語の辞書もない70年代末。個性あふれる仲間と共に極寒の冬も混浴サウナもどうにか乗り切った、抱腹絶倒の留学体験エッセイ!

『フィンランド語は猫の言葉』 稲垣美晴(著) 猫の言葉社

84



弟を亡くした薫子と弟の元恋人せつな。食べることを通じて、二人の距離は次第に縮まっていく。この物語は、心にそっと寄り添ってくれる。

『カフェ』 阿部暁子(著) 講談社

85



死んだ人のことなんか知らない。あたしは、誰かの代わりに生まれてきたんじゃない」ある殺人事件で絡み合う、容疑者そして若き刑事の苦悩。本当の家族とは。

『希望の糸』 東野圭吾(著) 講談社

86



ほんの数回会った彼女が、人生の全部だった。二人が出会った、たった一つの運命。切なくも美しい、四半世紀の物語。

『光のところにいてね』 一穂ミチ(著) 文藝春秋

87



17歳の夏、少女たちの危険な共同生活は、ある女性の死をきっかけに瓦解し…。世界が注目する作家、圧巻のクライム・サスペンス。

『黄色い家 : sisters in yellow』 川上未映子(著) 中央公論新社

88



2020年、中2の夏休みに幼馴染の成瀬が変な事を言い出した。「島崎、私はこの夏を西武に捧げようと思う」我が道突き進む成瀬から、きっと誰も目を離せない。

『成瀬は天下を取りに行く』 宮島未奈(著) 新潮社

89



お前なあ、このままやと2000%成功でけへんで」ダメな僕の前に現れたゾウの姿をした神様“ガネーシャ”。その教えは地味なものばかり。僕の夢は本当に叶うの!?

『夢をかなえるゾウ』 水野敬也(著) 飛鳥新社

90



日本人初！世界最高峰ミステリー文学賞「ダガー賞」受賞作！二度読み必至、血と暴力の傑作シスター・バイオリンスアクション。

『ババヤガの夜』 王谷晶(著) 河出書房新社

91



近畿地方のある場所
にまつわる怪談を集めるうち
に、恐ろしい事実が浮かび
上がる一。
私はある人物を捜している。
情報をお持ちの方はどうぞ
ご連絡を。

『近畿地方のある場所について』

背筋 (著) KADOKAWA

92



パン屋を舞台とした“日
常の謎”連作ミステリー！
2025年第23回『このミ
ステリーがすごい！』大賞
大賞受賞作。

『謎の香りはパン屋から』

土屋うさぎ (著) 宝島社

93



非道な母から逃れ山あ
いの町に辿り着いた姉妹
が、隣人らに見守られなが
ら成長していく姿を描く。
芥川賞作家による感動巨
編。

『水車小屋のネネ』

津村記久子 (著) 毎日新聞出版

94



『**変**な家』『変な絵』に続
く、雨穴「変なシリーズ」最
新作！！あなたには、この
古地図の「謎」が解ける？

『変な地図』

雨穴 (著) 双葉社

95



俠客達の抗争の渦中、
この国の宝となる役者は
生まれた。名は、喜久雄。
美貌を見初められ、上方
歌舞伎の大名跡の一門へ。
極道と梨園、生い立ちも
才能も違う俊介と出会い、
芸の道に青春を捧げていく。

『国宝 上』『国宝 下』

吉田修一 (著) 朝日新聞出版

96



男たちの財産を奪い、
殺害した容疑で逮捕され
た梶井真奈子。若くも美
しくもない彼女がなぜ一。
各紙誌絶賛の社会派長
編。

『BUTTER』

柚木麻子 (著) 新潮社

97



日本でも圧倒的共感の
声！「これはわたしの物語
だ」韓国で社会現象にま
で発展した一冊。
女性達の絶望が詰まった
この本は未来に向かう為
の希望の書。

『82年生まれ、キム・ジョン』

チョ・ナムジュ (著) 筑摩書房

98



天才に変貌した青年が
愛や憎しみ、喜びや孤独
を通して知る、人の心の
真実とは？
全世界が涙した、不朽の
名作。

『アルジャーノンに花束を』

ダニエル・キイス (著) 早川書房

99



野球への愛、思い入れ、
友情、勝利の喜び、敗戦
のくやしき…人生、愛、そ
して勇気をテーマにした、
涙なくしては読めない、感
動の物語。

『十二番目の天使』

オグ・マンディーノ (著) 求龍堂

100



1度読んだら必ず宝物に
したくなる、この宝石のよ
うな物語は、刊行後80年
以上たった今も、世界中
でみんなの心をつかんで離
さない。

『星の王子さま』

サン・テグジュペリ (著) 文藝春秋